令和８年度「共に学び、生きる共生社会コンファレンス in あおもり」開催要項

１　趣旨

県内の「障がい者の生涯学習」を推進し、障がい者の学びの場と機会の拡充を図るため障がいの有無にかかわらず共に生きる共生社会の実現についての基本的な考え方や、障がい者の学びの場づくりの先進事例等を、市町村の社会教育・生涯学習関係者や福祉関係者及び障がい当事者等が共有する機会とする。

２　主催

文部科学省、青森県教育委員会（主管：青森県教育庁生涯学習課）

３　開催日時

令和８年１２月１８日（金）１３：００～１６：００
令和８年１２月１９日（土）１０：３０～１５：３０

４　会場

アピオあおもり（青森市中央３丁目１７－１）

５　参加方法

現地参集、後日配信、参加料無料　参加申込締切　１２月４日（金）

６　対象

都道府県・市町村教育委員会生涯学習・社会教育担当職員、公民館職員、市町村障がい福祉担当課職員、福祉サービス事業所職員、障がい当事者及び保護者、障がい者の学習支援実践者、特別支援教育担当職員、大学生及び大学関係者、企業、その他障がい者の学びに関心のある方

７　日程及び内容

１２月１８日（金）

１３：００～１３：３０（３０）

（１）開会行事

①青森県教育庁生涯学習課　課長挨拶(5)
②文部科学省行政説明(15)
③青森県事業概要説明(10)

１３：３０～１４：３０（６０）

（２）大学×公民館×福祉　学びの支援者トークセッション

テーマ　「地域に開かれている学びの未来～誰もが共に学べる場を目指して～」
進行　　放送大学　教授　松本　大　氏
登壇者　弘前大学　准教授　越村　康英　氏
　　秋田県能代市中央公民館　館長　佐藤　邦彦　氏
　　社会福祉法人みちのく福祉会　工房「歩み」　施設長　清川　励　氏

１４：３０～１５：００（３０）

休憩、展示物観覧

１５：００～１６：００（６０）

（３）参加者同士による語り合い(グループ協議)

テーマ　「誰もが参加できる学びの場を考える」
進行　　放送大学　教授　松本　大　氏

１２月１９日（土）

１０：３０～１２：００（９０）

（１）「障がいの有無にかかわらない公開講座～お金の使い方を見直してみよう～」

講師　弘前大学教育学部　講師　小野　恭子　氏

１３：００～１４：００（６０）

（２）当事者×支援者　余暇＝学びのトークセッション

テーマ　「地域に開かれている学びの未来～誰もが共に学べる場を目指して～」

進行　　青森明の星短期大学　准教授　棟方　梢　氏

登壇者　社会福祉法人みちのく福祉会　工房「歩み」　施設長　清川　励　氏

所員　杉山　清美　氏

社会福祉法人健誠会

障害者就業・生活支援センター月見野　園長兼所長　三浦　秀仁　氏

黒木　現大　氏

社会福祉法人楽晴会

療育・障害者相談センターボイス　施設長兼管理者　吉田　博之　氏

鈴木　隼人　氏

１４：００～１４：３０（３０）

休憩、展示物観覧

１４：３０～１５：３０（６０）

（３）参加者同士による語り合い（グループ協議）

テーマ　「誰もが参加できる学びの場を考える」

進行　青森明の星短期大学　准教授　棟方　梢　氏

両日

（１）障がい者の生涯学習活動のパネル展示

【展示団体】

・社会福祉法人　あーるど（五所川原市）
・ＮＰＯ法人　レアリサルスポーツクラブ（青森市）
・一般社団法人　HachinoheClub（八戸市）
・公益財団法人　こころすこやか財団（八戸市）
・ＮＰＯ法人　スポネット弘前（弘前市）
・秋田県能代市中央公民館

（２）特別支援学校生徒が将来やってみたい、チャレンジしてみたいと思う学びの紹介

生徒が思い描く学校卒業後の学びについてパネル展示で紹介する。